

高発光効率白色 LED を用いた県産材利用の省エネルギー照明器具の開発とデザイン

発表者 谷口大造 鳥取環境大学環境デザイン学科 准教授
村上太佳子 成安造形大学 教授

概要

室内用光源として注目を集め始めている高発光効率 LED を、建築デザイン、インテリアデザインに活用できる環境にやさしく、美しい省エネルギー型の照明器具としてデザインする為に研究開発し、県産材を活用することで、鳥取発の新しい照明器具のデザインを提案する。特に、LED の省エネルギーの利点を活用し、住宅内の夜の安全を守る為の、常夜灯としてデザイン提案できた。

高発光効率 LED を光源とし、鳥取県産材の和紙や杉を用い、先端的な省エネルギー型の材料を生かした照明器具のデザインを目指し、室内の夜の安全を図る為の常夜灯をデザイン、制作したものである。実際にプロトタイプとして製作し、暗闇の中のあかり展として展示発表も行えた。



【闇の中の明かり展より】



【鳥取常夜灯 数寄】

【来場者へのメッセージ】

鳥取県の物産となれば良いと思っています。

連絡先: 鳥取環境大学 環境デザイン学科 谷口大造

鳥取市若葉台北1丁目1番1号

TEL : 0857 - 38 - 6779

分野 デザイン